

1月の消防広報重点事項

発行 令和4年12月8日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

盛岡市消防出初式の実施について

年頭に当たり、消防の使命を再認識するとともに、消防団員としての決意を新たにし、自覚をさらに深めることを目的として、令和5年盛岡市消防出初式が次のとおり挙行されます。



(昨年度車両行進)



(昨年度分列行進)

開催日	令和5年1月8日(日)
開催時間	第一会場 午前10時30分から午前10時50分まで 第二会場 午前11時00分から午前11時20分まで
開催場所	第一会場 盛岡城跡公園(岩手公園)広場 第二会場 大通一丁目路上 (サンビル前から映画館通り交差点手前まで)

《新型コロナウイルス感染症・感染予防対策について》

大通り・サンビル前から映画館通り交差点における分列行進を沿道で観覧する方は、次の新型コロナウイルス感染症・感染予防対策にご協力をお願いします。

- ・ マスクの着用
- ・ 十分な人と人との間隔を確保
- ・ 声援など、大声を出さない

次の症状がある場合は、観覧をご遠慮いただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

- ・ 発熱
- ・ 咳、喉の痛み
- ・ 息苦しさ、強いだるさ(倦怠感)

分列行進では、消防団員と消防車両が行進しますので、盛岡市消防団南部火消しの威風堂々たる姿をご覧ください。

1月17日は「防災とボランティアの日」

阪神・淡路大震災が発生した1月17日は、「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までは、「防災とボランティア週間」です。

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に創設された「防災とボランティア週間」は、災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動の認識を深めるとともに、災害への備え等の充実強化を図ることを目的としています。

過去の災害の記憶を風化させないためにも、これを機に防災とボランティアについて考えてみましょう。



文化財を火災から守りましょう！

昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを教訓に、1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災、震災などから守るとともに、全国的に文化財防火運動を展開し、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図っています。

盛岡市には、貴重な文化財が数多くあり、その文化財を火災などから守るためには、文化財関係者や関係機関だけではなく、地域住民との連携・協力が必要となります。

この機会に、文化財愛護や防火、防災について、考えてみましょう。



(昨年度恩流寺防衛訓練)

盛岡市内の1月から11月までの火災件数

	令和4年	令和3年	比較増減
火災件数	27件	45件	18件減
死者数	4人	6人	2人減

令和4年11月中の火災2件の内訳

- 11月22日 川崎地内 車両1台焼損 負傷者1名
- 11月30日 中屋敷町地内 車両1台焼損